きよさと組合だより

JA 清里町

No.337

後列左から　新輪考大さん（6集団）、三上拓真さん（8集団）、前中裕登さん（8集団）、菅原大和さん（9集団）、谷澤陽介さん（7集団）
前列左から　新輪知大さん（6集団）、近藤　暁さん（2集団）、石井組合長、熊谷専務、増子博康さん（8集団）、田中紳太郎さん（7集団）

もくじ

第68回通常総会……2
TPP特別講演会開催される……3
平成28年度清里町農協青年部役員……3
平成28年度JA清里町女性部役員……3
清里町農民連盟第45回定期総会……4
ホクレン中斜里区域内
　てん菜振興協議会海外視察研修……6
JAきよさと農業塾修了式　第4期生……9
清里鍋焼きうどん試食販売会開催……9
清里町のうきょう年金友の会温泉保養親睦会……10
平成28年度世代交代報奨慰労会開催される……11
定年退職にあたって……12
篤志による寄贈……12
人事異動発令……12
新規採用職員紹介……12
JA自動車情報……13
お肉を食べて健康に……13
理事会の経過をお知らせ致します……14
ご結婚おめでとう……15
各課紹介……16
組合員状況……17
新鮮食材で楽しくクッキング……18

2016年
4
平成28年

第68回通常総会が終了

協同の精神で難題に立ち向かう！

～ＴＰＰ・センチュウから地域社会及び農業を守る～

今年度の総会は９時に笹渕参事の開会宣言により始まり、出席者全員のＪＡ綱領朗唱により例年通り進められました。

石井組合長は冒頭「昨年度は春先より温暖な気候の中、各作物とも順調な生育が続き、きたほなみ、てん菜においては記録的な高反収となった。

しかし、今年度は、昨年国内で初めて発生が確認されたシロシストセンチュウの問題に対して当農協としても危機感を持って対応していかなければならない、黄色シストも年々拡大している中、いま一度再考し、シスト発生面積の抑制、密度の低減に向け取り組んでいきたい。

ＴＰＰ交渉については、全容が見えておらず、細部にわたる情報開示と問題点を洗いだし、持続可能な農業の確立のための審議を望むところ。

農協法改正については、４月１日より施行され本格的な農協改革が進められようとしている。また、５年間の検証後判断するとされている准組合員の利用制限においても今後の対応を進めていかねばならない。

本年度も豊穣の出来秋でありますことと皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。」と挨拶しました。

引き続き櫛引町長、田中町議会議長、各連合会を代表し、ＪＡ共済連北海道本部佐藤北見支所長にご挨拶を頂き議事に入りました。

議長団には、第６営農集団赤松武美氏の推薦指名により、第５営農集団市橋淳史氏、第７営農集団鈴木良則氏の両氏が選任され議長団を代表して、市橋淳史氏が挨拶し議案審議に入りました。

桑名青年部長による
特別決議提案

議長団のスムーズな進行により、全議案が可決されました。鈴木良則氏の退任の挨拶の後、桑名青年部長による「ＴＰＰから北海道農業・地域社会及び国民の命と暮らしを守る特別決議（案）」が提案され、満場一致で採択し、熊谷専務の閉会の挨拶で11時39分に無事総会は終了しました。

全員でＪＡ綱領朗唱

TPP特別講演会を開催
合意内容の中身を検証

『これからどうなる？　日本の食と農』と題し、5年ぶりに東京大学大学院教授の鈴木宣弘氏を招いて清里町学習センターにおいて講演会を開催致しました。

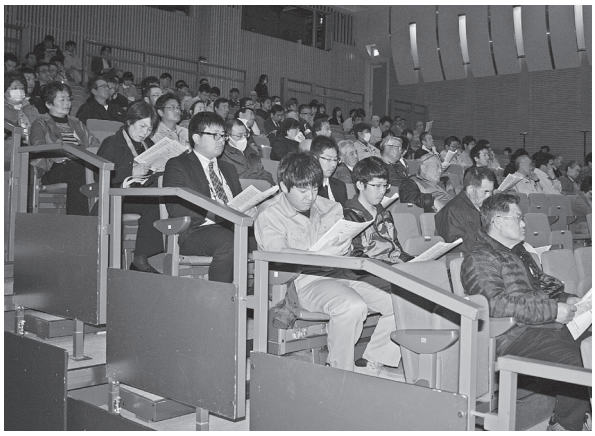
主催をJAが、共催団体に清里町と清里町議会の構成にて開催した今回。先ず講演に先立ち、主催者である石井組合長の挨拶の後、共催団体を代表して、櫛引町長の挨拶があり、早速講演となりました。

配布された資料は、全26頁に亘る膨大なもので、ポケットブック1冊に相当するボリュームと内容で、「TPP推進をめぐる本当の話」では、一般報道されたハワイやアトランタ会合における内容が話され、我々が知りえた内容と大きく相違している実態や、2国間協議等では、随所に演技が有り、さも農畜産物交渉が継続しているかのような報道はウソであるとも暴露しました。

TPP交渉前と後に公表された試算値についても、研究室での試算と大きく相違しており、「絵空事である。」とバッサリ切り捨てました。さらに、一般消費者に直接関連する「輸入食品に隠された中身」では、米・豪牛肉の飼料に添加されている成長ホルモンや遺伝子組み換え食品の脅威の実態内容も明かされ、大企業の利益追求が狙いで、関連としてISD条項の恐ろしさも明らかにされました。

最後には、今こそ真実を正しく理解し広め、「今だけ、金だけ、自分だけ」の『3だけ主義』から、「売手よし、買い手よし、世間よし」の『三方よし』主義にしなければ、社会の均衡ある発展は望めない！と締めくくり講演は終了しました。

今回は、多くの方々にも広く聞いて頂くため、遅い開催時間となりましたが、組合員はもとより、JA職員・町職員・町内外から、170名余りの参加が有り、講演に対する質問も出るなど盛会裏に終了する事ができました。



2月22日青年部・23日女性部の総会がそれぞれ開催され、平成28年度の役員が決定しました。

★平成28年度 清里町農協青年部役員

部長　桑名　達也（第8集団）
副部長（農政部長）　田中　健太（第8集団）
副部長（農畜産部長）　石井　靖洋（第5集団）
書記　佐々木謙一（第7集団）
会計　波多野兼一（第2集団）
代表理事　西舘　昌宏（第10集団）
理事　枝崎　達夫（第4集団）
　　田邊　有人（第8集団）
　　鈴木　俊文（第1集団）
　　樫村　綾一（第6集団）
　　安原　翼（第9集団）
監事　湯浅　尚樹（第2集団）

★平成28年度 JA清里町女性部役員

部長　菊池　淳子（第8集団）
副部長　數原　朋子（第9集団）
　　二俣　優子（第2集団）
書記　渡辺　悦子（第8集団）
会計　柳谷亜紀子（第3集団）
営農生活部　中平かおり（第1集団）
　　宇佐美まゆみ（第6集団）
文化体育部　谷澤富士枝（第7集団）
　　片橋かおり（第10集団）
監事　伊藤　早苗（第4集団）
　　森本　清美（第5集団）
フレッシュミズ部長　伊藤　尚美（第3集団）
アカシヤ部会長　澤田久美子（第1集団）

清里町農民連盟「第45回定期総会」開催

4月7日（木）、第45回清里町農民連盟定期総会が、定刻の午後1時30分より、清里町農協2階会議室に於いて開催されました。

総会は、代議員総数50名中出席者47名（委任状2名）が出席し数原一広税対策専門委員長の開会宣言によって総会は始まりました。

山崎一幸委員長は開会にあたり、「2年連続の豊作基調だった。しかし、国内の食料自給率が100％に満たない中、農産物が余っていると言われるおかしい状況になっている。てん菜は64万トンを超え3万トン以上が委託加工となった。TPP大筋合意後国内でも国会議論が6日から開始。TPPは断固反対ということで運動を展開していくので、皆様のご理解とご協力を頂きたい。」と挨拶しました。

議長には、9集団の菅原精之氏が選任され、議事録署名委員に、3集団の浮須伸尚氏と8集団の佐藤浩昭氏が、書記には清里町農協経営課の千葉亮課長が任命されました。

来賓祝辞として、櫛引政明清里町長、清里町農協石井透組合長、北見地区農民連盟佐藤廣幸副委員長より頂き、武部新議員の蝦名秘書よりメッセージが披露されました。

また、清里町議会村島健二副議長、清里町農業委員会森本宏会長代理、斜里町農民同盟谷本和哉書記長、ホクレン斜里原料所泉佳史所長、清里町農協女性部菊池淳子部長、清里町農協青年部桑名達也部長、北見地区農民連盟清水敬弘事務局長と多数のご出席を頂きました。徳永エリ議員からのメッセージを事務局より紹介しました。

続いて、定期総会スローガンを前橋賢一書記長により確認の後、議事に入りました。

第1号議案『平成27年度活動経過報告について』町内対策は各専門委員長から、その他は局長から説明。第2号議案『平成27年度会計収支決算の報告について』前橋賢一書記長より説明。引き続き樫村悟監事より『決算監査報告』があり、それぞれ拍手により承認されました。

第3号議案『平成28年度運動方針（案）について』各専門委員長及び局長より提案し、続いて、第4号議案『平成28年度収支予算（案）』及び、『賦課金徴収（案）』も、それぞれ質問等はなく拍手により承認されました。

その後「TPP断固反対、批准阻止を強く求める特別決議（案）」が赤松武美副委員長より提案され、拍手により承認されました。

その後全体を通して、その他に質問等はなく議事の全てが終了しました。

菅原議長の退任の挨拶の後、閉会にあたり、柳谷克彦副委員長より「これからの運動は、受動的ではなく、盟友皆様が自ら動き団結することが必要となりますので、ご協力をお願いします。」と挨拶があり、午後4時25分、數原一広税対策専門委員長の閉会宣言をもって終了しました。

■新執行部体制

4月9日第1回執行委員会を開催し、新たに選任された7名と再任された13名の執行委員により互選協議を行い、新執行体制を決定致しました。

○役　員

委員長　山崎　一幸
副委員長　坂野　和弘（新）
〃　二俣　清史（新）
書記長　前橋　賢一
監　事　伊藤　優貴（新）
〃　青野　博幸（新）

○執行委員

1集団　成戸　巧（新）
　　佐野　吉延
2集団　二俣　清史
3集団　前橋　賢一
　　坂野　和弘
4集団　岩本　将嘉（新）
　　橘　裕城（新）
5集団　佐々木一則（新）
　　園木　昭寛
6集団　吉田　義博（新）
　　青野　博幸
7集団　桑島　義幸（新）
　　山崎　一幸
8集団　田中　英樹
　　伊藤　優貴
9集団　塚田　勉（新）
　　數原　一広
10集団　岡崎　英之
　　浅野　裕之
　　長谷川　仁

○各専門委員会・部会

・組織対策専門委員会
委員長　坂野和弘（兼任）
副委員長　田中英樹
委　員　成戸　巧・橘　裕城
　　吉田義博・桑島義幸
　　塚田　勉・數原一広
　　長谷川　仁

・農畜産対策専門委員会
委員長　二俣清史（兼任）
副委員長　佐野吉延
委　員　岩本将嘉・佐々木一則
　　園木昭寛・青野博幸
　　伊藤優貴・岡崎英之
　　浅野裕之

・税対策専門委員会
委員長　數原一広
副委員長　田中英樹
委　員　二俣清史・前橋賢一
　　坂野和弘・佐々木一則
　　園木昭寛・浅野裕之

・広報担当部会
部　長　長谷川　仁
部　員　岩本将嘉・桑島義幸
　　塚田　勉

・酪農畜産担当部会
部　長　岡崎英之
副部長　佐野吉延

任期2年の間、各執行委員は集団の代表として、各盟友の声を代弁し、また、いろいろな情報を提供していきながら、地域の発展と、農業・農村の為に、農民運動を力強く推進して参りたいと存じます。

■お知らせ■

◎農作業等に追われ気持ちが焦ると、災害の件数が多くなります。安全確認・安全作業で、くれぐれも労災事故に会わないようご注意していただきたいと存じます。

万一、農作業において、労災事故でケガをされた方は、ケガの大小にかかわらず、速やかに（出来るだけその当日）病院で治療を受けてください。その後、農民連盟事務所まで来て頂き、事故状況等の聞き取りをした後、書類を作成し手続をさせて頂きます。

◎労災保険に関して、事業主および、その家族の方で、就職・卒業・結婚・Uターン・死亡等の理由により、保険に新たに加入・脱退の変更が必要な場合は、できるだけ速やかに連盟事務所までご連絡下さい。手続きが遅れますと、労災の適用を受けることができない場合があります。

◎土地等（畑・宅地・山林・砂利等）の移動（売買・収用・譲渡）があった場合は、連盟事務所までお知らせいただきたいと思います。特に生前一括贈与で納税猶予を受けられている農地についてはご注意頂きたいと存じます。

◎その他、農民運動についての要望や知りたい事、並びに、その他身近なことに関して、ご相談・ご意見・ご希望・ご不満・不明な点などがありましたら、各集団内の執行委員に言っていただくか、直接事務所まで来て頂き、お話しをして頂ければ幸いです。　事務局

ホクレン中斜里区域内てん菜振興協議会海外視察研修

平成27年11月20日～11月29日　ドイツ

参加者：
農協監事　山下　寛
青年部部長　湯浅　尚樹
管理部金融課長　太田　智之

ホクレン中斜里区域内てん菜振興協議会の主催による海外視察研修を報告致します。

1．ドイツ ユルツェン近郊 てん菜生産農家 コンスティン農場

コンスティン家は、夫のハーンズ氏と妻のイングリット氏、息子のヨハン氏の3人での家族労働で、経営面積は65ha。1912年より始め100年かけて今の農場となっている。

経営は4つの部門に分かれており、①畑の除れき作業と搬出・運搬を行う会社（有限会社）、②ノルドツッカー社と50％づつ出資して収穫後のてん菜圃場堆積場にシートを被覆する会社運営、③体験農場、④農業。

馬鈴薯生産が主で大半が契約で販売されている。穀類（とうもろこし）については飼料用が主で燃料用にも販売されている。燃料用についてはバイオガスの会社が収穫、運搬まで行う。麦類については小麦が主でビール用、一部ライ麦も作付されている。輪作は4年サイクルで行われている（とうもろこし→麦類→てん菜→馬鈴薯）。

てん菜の買入に関しては、この地域ではノルドツッカー社に出荷しており、買入の規制がEU内であり割り当てされている。2017年以降はその規制が廃止となり自由化となるため農家の不安が大きいとの事でした。工場への搬入は農家が集まり組織を形成（マシーネンリング）し収穫機を所有。てん菜積込機械（マウス）を使い輸送トラックで工場まで計画出荷を行っている。出荷経費はノルドツッカー社が費用負担を行う。収穫順序については基本的に農家の意思であるが、600戸以上農家がいるため4ブロックで効率性を考慮し決定している。12月に出荷するてん菜は全てシートを被せて圃場で保管。シートの被覆等の作業は全て会社が行い、費用はノルドツッカー社が負担。シートの規格は35m×12m。

2．ドイツ ノルドツッカー社 ユルツェン工場

この会社は株式会社で株を所有しているのは農家である。この工場は1883年工場建設し、1884年から工場操業開始。操業当時は290t／日を製造。現在の工場は数分で製造できる能力がある。工場へ2,700件の農家が原料出荷。（原料18,500t／日、砂糖製造2,900t／日）。2014年産はてん菜原料1,800万tから砂糖290万tを製造。2014年産（5工場平均）は収量80.7t／ha、糖分17.7％、

砂糖製造14・3t／ha、工場稼働日129日。

今年のこの工場操業は9月上旬から12月末までの120日間（通常は1月中旬まで操業）。

原料の搬入は900台／日（日曜日休み）。原料搬入後、異物除去し洗浄、裁断処理、70度で熱処理、原料を濾過するため石灰石を使用しフィルターにかける、水分を取り除き70％の糖分にする。遠心分離機にかけ高純度の砂糖の結晶を抽出。結晶を乾燥・冷却し篩にかけ粒度を揃えて製品化にする。

工場の敷地面積は31ha。受入場は4ヶ所、カードリーダーで認証し、サンプラーにて40kg採取する。サンプルはすぐにスライスされ、粥状に加工し分析される。分析はカルシウム、ナトリウム、カリウム等の成分分析を行いデータについては生産者へフィードバックできるようになっている。

基本糖分は16・0％。糖分により買入価格の±αがある。工場のサイロは大小9つあり31万t保管される。

3．ドイツ　ファイファー&ランゲン社　ラーゲ工場

この工場は原料処理量8、000t／日、売上高12億ユーロ／年、従業員2、500名、てん菜原料1、080万t／年、砂糖製造163万t／年。

現在、この工場は工業用の砂糖製造のみを行っている。工場の正職員は90名（年間従事）、操業期間中38名臨時雇用、操業時期は従業員を3交代で勤務している。（欠勤に備えて3・5交代の人員を確保している）

ラーゲ工場で製造している砂糖は高品質のラフィナーデ（グラニュー糖）がおよそ3分の1、グランドソルテ（不純物が含まれている真っ白ではない）が3分の2の割合で全量工場向けの製品を製造している。製品の出荷についてはトレーラー直積みでの出荷などユーザーに合わせて対応をとっている。工場で扱う1t当たりのてん菜から出てくるものは、砂糖が150kg、砂糖以外の製品が20kg（メラッセというショ糖からできているもの）、55kgの乾いた状態のペレットパルプか220kgの生パルプ。

2014年産は収量87t／ha、糖分16・9％、砂糖製造量14・7t／ha（過去最高）。

2015年産は収量78t／ha（平年作）、糖分17・3％、（甜菜面積7、500ha）単収減少の要因は天候不順で播種が3週間遅れたことが影響。しかし10月の天気が良かったため持ち直した（天候に恵まれ、昼夜の寒暖の差があった）。

てん菜の収穫は12台の収穫機で行い、その内97％の原料はマウス（収穫機2台に1台の割合でマウスが必要となる）で積込を行っており、トレーラーで出荷する。

その他、この会社では製品を更に良いものにするため農業者と営農相談・指導を行う「LLZ（リズ）」という組織をもっており、会社とは別組織ではあるがファイファー&ランゲン社が費用負担し、ラーゲ工場に4～5名の職員が在籍している。会社の創業時から営農指導には注力し、農業者と糖業はお金だけの関係ではなく、より多くの収入を得て高品質のてん菜を低コストで生産するため「LLZ」は種子の開発や次年度の契約・価格提示などを行っている。

4．ドイツ　ダルムシュタット近郊　てん菜生産農家　エイバルト農場

100年以上の歴史のある家族経営の農家。経営形態は有限責任会社。息子が50％、両親50％の割合で出資している。

農地は114ha（内94haが農耕地、20haが牧草地）37・5haが自作地、他は借地。

作付面積の内訳は33ha小麦、15ha大麦、25haビート、17haトウモロコシ（飼料用）、3haクローバ（牧草用）、1haは休耕（ヨーロッパの規制）。

ヨーロッパの休耕の基準は、農耕地に於いて6～7％は休耕として緑肥。輪作をしていれば、基準は緩和される。

エイバルト農場視察の後、マシーネンリング（農作業受委託組織）の代表と会談を行い、マシーネンリングが農機具を購入し所有（各農機具の利用農家で利用組合を構成し、利用組合として購

入）していて、構成員の農家が使用している。各組織全体で５００名の農家が加入。ビート圃場２、７００haを４台の収穫機械で動いている。

機械利用料を農家が負担。また、自分で作業した場合は利用組合より賃金が発生。オペレーターを３名雇用している。

自走式ビートハーベスターの利用料は２２０～２５０ユーロ／ha（毎年燃料費等の経費によって利用料見直し）。購入代金40万ユーロ／台（毎年２台更新、１台当たり年間で７００haの作業をしているため、３年目以降は修理代等の経費が掛かるため更新をしていく）。

１日の収穫作業面積は15～20ha（24時間操業の場合は25haくらい）。ビートの収穫作業は11月15日くらいを目途に終了する。

播種作業は25ユーロ／ha（作物によって違いがある）。

マシーネンリングの役割は、基本的は農作業機械の作業を組織する団体、賦課金を１２５ユーロ／年を所属している農家が支払い、機械は組織が購入（購入基準は利用組合の構成員が３名以上）。

毎年８月25日に収穫計画を作成し、収穫する順番を決める。収穫時期は月曜日の午前４時半から土曜日23時までマウス（ビート積込作業機）が作業している。

5．ドイツ ジュートツッカー社 オフシュタイン工場

２、１００～２、２００haの面積のビートが集まっている。（今年は不作）90台のトラックが工場へ運搬として動いている。月曜日午前９時から土曜日22時までトラックで搬入（搬入台数９００台／日）。

今年の収穫量64ｔ／ha（平年72ｔ／ha）、糖度は18・８％（例年より高糖度）、製造期間10月５日～12月15日（予定）（昨年は９月13日～翌年１月12日）。

２、０００戸の農家がこの工場へ出荷し、農家平均のビート面積10haである。

播種の畝幅と株間は、畝幅50cm×株間18～20cm（９５０、０００～１、０００、０００株／ha）。

３月15日から播種開始（直播）し、除草剤の散布は３回／年、殺菌剤の散布は今年干ばつのため１回／年（多いところは３回）であった。

この工場でのてん菜の検査項目は糖度とカリウム、ナトリウム、窒素である。

また、土壌検査も工場で行っている。（窒素１１０kg／ha、リン30～40kg／ha）

トラック搬入２１、０００ｔ／日のうち、１７、０００ｔ／日が工場へ流され余った分が堆積場へ保管。

原料の査定は２名で行っている。査定員は工場側と生産者側でそれぞれ１名配置。各査定員の査定に差がある場合は都度協議して決定。査定項目はタッピング、付着土、異物等をＰＣに入力する。勤務態勢は８時間勤務の３交代で24時間操業に対応している。

6．ドイツ マンハイム John Deere 農機具販売店

視察研修の出発前、11月13日にフランスのパリ市街と郊外の商業施設に於いてテロ事件が発生し、急きょ工程変更となったため、John Deere 販売店への視察となり農機具の展示品を見学しました。

ヨーロッパの大規模経営用に大型機械も展示されており、日本では見ることのできない機械の大きさに驚きました。

最後に、今回の研修は当初ドイツ、フランスの２ヶ国を渡る研修を予定しておりましたが、出発の一週間前に訪問予定であったフランスのパリで同時多発テロが発生し研修の開催が危ぶまれましたが、関係機関のご協力で訪問先の変更・調整を行いドイツのみの研修となりましたが開催することができました。

各視察先ではドイツの農業を直接見聞することでき貴重な体験ができたことと、区域内の生産者や農協職員の方々とも交流できたことは大変有意義なものになったと感じております。

この様な貴重な機会を与えて頂いたことに感謝申し上げ、報告といたします。

以上

きよさと農業塾

4期生の学習会・修了式を開催 6名の塾生が卒業

平成28年3月29日、きよさと農業塾4期生の学習会、修了式が開催されました。

学習会では、村上営農部長より、清里町農協の歴史、JA北海道大会について、農産物の精算について説明がなされました。

学習会終了後、修了式を開催。2年間のカリキュラムを終えた証として修了証書の授与を行いました。

修了式の中では、石井組合長より、「2年間の取組に対する敬意と、今後も基礎知識を学び努力して欲しい」と激励の言葉がありました。

また、来賓の普及センター高松支所長からは、「清里町は生産性の高い豊かな地域なので誇りをもって頑張って欲しい」とエールを頂きました。

卒業生を代表して、第1営農集団鈴木俊文氏より、農業塾へ関わった関係機関への感謝の言葉として、2年間の経験を活かして今後も頑張って行きたいと決意の答辞がありました。

尚、今回で4期、24名の塾生が卒業をされ、今後の活躍を期待したい。

清里 鍋焼きうどん 試食販売会 開催！

3月1日、エーコープきよさと店において、清里町農協が昨年発売した生うどん・生ひやむぎに続く鍋焼きうどんの試食販売会を開催致しました。

今回、商品化された鍋焼きうどんは清里町産の秋蒔き小麦「きたほなみ」を使用したソフト麺タイプになっており、付属のかきあげ、つゆがセットになって1食165円（税込価格）とお得な商品となっております。

当日は特別価格の150円（税込）で250食限定発売でしたが、悪天候にも関わらず大好評でした。

ソフト麺ですが、コシがあり、モチモチとした食感が特徴で、付属のつゆが良く絡みとてもおいしいうどんになっております。他にも、お好みで野菜やお肉、たまご等自分好みの鍋焼きうどんを作るのも楽しいと思います。

今後も、清里町の地産地消を目指し、地域活性化を進められるよう努めていきたいと思います。

清里町のうきょう年金友の会 温泉保養親睦会

大勢の仲間たちと出会い、笑顔溢れる楽しいひととき

3月23～25日に清里町のうきょう年金友の会（石川頼明会長、会員数316名）は阿寒湖温泉「ニュー阿寒ホテル」において、132名の参加により温泉保養親睦会を行いました。

毎年楽しみにしていただいている温泉旅行はホテルに向かうバスの中から「久しぶりだね」や「楽しみだね」等会話が弾み賑やかでした。ホテルに到着すると懇親会までゆっくりと温泉に入り日頃の疲れを癒しました。

初日の懇親会では佐々木茂之副会長の乾杯の挨拶とともに始まり、メインイベントである、「Mr.アガックさんのスーパーマジックショー」が行われ、テレビでは味わえない臨場感溢れるマジックに会場は「なんで?」「どうなっているの?」と驚きの連続で大いに盛り上がりました。更に、サプライズで石川会長のマジックも披露され皆さん楽しんでいました。

佐々木副会長による乾杯

石川会長によるマジック

2日目は、カラオケ、ビデオ鑑賞会、ゲートカーリング、麻雀、レクレーション等で有意義な時間を過ごしました。ビデオ鑑賞会には多くの方が足を運び「風に立つライオン」「北のカナリアたち」は共に人気があり、「感動した」「良い映画だった」等多くの方が涙を流し、楽しんでいました。ゲートカーリング会場では初めての方からベテランの方まで多くの方が集まり、白熱した試合が繰り広げられていました。恒例となりましたレクレーションでは北見の大真寺の住職であります大野智也氏指導によるKUBB（クッブ）という棒を投げて的を倒すゲームや簡単な手遊びをし心地よい汗を流しました。

2日目の懇親会では、懇親会最大のイベントであるカラオケ発表会が行われました。各参加者の自慢の歌声が会場に響き渡り会場は盛り上がりました。

皆さん3日間とても楽しんでいただいた様子で帰りのバスの中では「来年はどこだろうね」や「来年もくるぞ」など早くも来年の保養親睦会を楽しみにしていただいている方が大勢いて最後まで笑顔の絶えない楽しい保養親睦会となりました。

Mr.アガックさんのマジックを見て会場は大盛り上がり

世代交代報奨慰労会開催される

3月24～25日の日程で平成28年度の世代交代報奨慰労会が、養老牛温泉の「湯宿　だいいち」で開催されました。

今年の対象者は、1組が年金受給による離農、7組が後継者への経営移譲により、計8組をご招待致しました。残念ながら、1組の欠席は有りましたが、7組のご夫婦14名には懇親会に先立ち、JAからの記念品が熊谷専務より贈られました。また、慰労会開催と記念品の贈呈に対し、招待者を代表して第9営農集団の居城勝四郎氏よりお礼の言葉が述べられ、更に第2営農集団の岡本由昭氏の乾杯の発声で慰労会が開催されました。

招待者には、毎年同級生が何組かいて、就農当時の青年時代から、経営主として経営を引き継いだ時、更には冷害の苦しい時の体験等、今となっては懐かしい思い出について、杯を傾けながら夜更けまで語られました。

また、慰労会途中で、「シマフクロウが来ましたのでご覧ください。」とスタッフから案内が有り、一度席を外して見物する方もおり、この湯宿ならではの楽しみも満喫できました。

慰労会の1次会の〆は、第3営農集団の加藤健次氏の発声により会が閉められました。

勿論、話は1次会で収まらず、2次会も引き続き開催され、和気藹々の中、終了する事が出来ました。

毎年開催されるこの報奨慰労会。ここ数年6～7組の参加を頂き開催しています。（残念ながら毎年諸事情による欠席者が数組いますが）この事は、JAはもとより清里町にも喜ばしい事であります。

長年の労苦を一夜の慰労会では感謝に替えることは出来ませんが、この会の開催は、今ではJAにとって大切な年間行事として位置づけられており、これからも、思い出に残る慰労会を念頭に開催したいと考えています。

定年退職にあたって

業務部燃料自動車課　主幹
小堀　勝則

陽春の候、組合員の皆様に於かれましては春耕期を迎えハウス管理、播き付け等の準備に向けて大変お忙しい事とご推察致します。

昭和47年4月に入組。業務部施設課機械センターに勤務以来、44年間、組合員を始め役職員のご指導とご理解のもと勤めを終えることができましたことを、心から感謝申し上げます。

顧みますと、当時は今ほど大きな馬力のトラクターも無く作業能力も現在とは比較にならないほどでした。トラクターの整備を春先の植え付け時期に間に合うよう、整備等に不具合がないように配慮してきました。また、平成9年に農業用トラクターの車検制度が無くなり点検整備の推進に組合員宅を回った記憶があります。平成24年より農業機械販売の担当になり、今までの整備から農機車両販売担当となり大変苦労したことが思い出されます。

農業を取り巻く環境はTPP（環太平洋経済連携協定）や、農協改革等農業環境は益々厳しい状況にあり、不透明な状況が続くと思われますが、組合員、役職員がJAに結集してこの難局を乗り越えていくことを、確信しております。

最後になりましたが、組合員の皆様、役職員の皆様の末永いご健勝とご多幸と共に清里町農業の発展をご祈念申し上げ、簡単粗辞ですが退職の挨拶とさせて頂きます。

長い間、大変お世話になり、ありがとうございました。

◆篤志による寄贈ありがとうございました

この度、清里町農業・農協の基盤を広い見識と洞察力でしっかりと支えていただいた事はもとより、農業技術・組合員指導にご尽力を賜りました小堀勝則氏より、後継者育成基金委員会へ篤志により寄贈がありました。

「農業後継者の育成のために役立ててください」というお心に添えるよう運用基準の範囲内で農業後継者（青年部・女性部）の専門教育や学校・施設への就学に有効に活用させていただきます。

人事異動発令

■平成28年4月1日付をもって人事異動の発令がありました。

（　）は異動前の所属部門

○**城村　英樹**
経営課調査役（担い手担当）
（経営課主幹）

○**佐藤　清孝**
業務課調査役（麦作担当）
（業務課主幹）

○**佐渡　淳一**
経営課主幹兼再建対策室
（経営課主査）

○**栗原　淳**
業務課主査（農畜産課主査）

○**佐々木　猛**
農畜産課主査（共済課主査）

○**戸出　浩輔**
経営課主査（農畜産課）

○**河合　尚也**
共済課（金融課）

○**堀田　竜馬**
農畜産課（経営課）

○**甲斐　喬也**
燃料自動車課
（燃料自動車課準職員）

○**佐藤　裕司**
でん粉製造課
（でん粉製造課準職員）

○**朝倉　翼**
でん粉製造課
（でん粉製造課準職員）

■平成28年度の採用がありました。

4月1日付
○髙橋　知輝
金融課

★新規採用職員をご紹介します

名　　前　髙橋　知輝（かずき）
生年月日　平成8年11月7日
出 身 地　斜里町
出 身 校　JAカレッジ
趣味・特技　車に乗ること・野球
配 属 先　管理部　金融課

★抱　負

私はこの春JAカレッジを卒業し、金融課に勤務させて頂いております。一日でも早く組合員さんの名前と顔、そして仕事を覚えられるよう努力します。至らぬ点もあり、ご迷惑をお掛けすると思いますが清里町農業に貢献できるよう尽力致します。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。

お車の買い替えを検討中の方、お車探しならお任せください！

特 JA自動車情報！

JAで車を買うと、ココが違います！

① 豊富なネットワーク！
JAのネットワークを活かし、全道のJAやディーラー等から、お探しの車を見つけます！

② 納得の価格！
全道JAグループの過去販売実績をもとに、お客様の満足のいく価格を引き出せるよう商談を行います。

広報誌をご覧になられた方限定！

平成28年 5月31日(火) まで

今ならJAで新車のスズキ軽乗用車をご成約されたお客様に、
①フロアマット ②スノーブレード ③サイドバイザー いずれかおひとつプレゼント！

お車に関するご相談は是非当ＪＡ自動車担当窓口まで！

お肉を食べて健康に！

日本獣医生命科学大学応用生命科学部教授●西村敏英

★牛肉をおいしく調理しよう

牛肉は健康維持に欠かせない良質なタンパク質が豊富で健康に良く、おいしいことから日本の食卓でもおなじみです。おいしさの秘密は、調理した時の特徴的な香りと、グルタミン酸やイノシン酸などのうま味成分が含まれているからです。

最近のスーパーには、和牛や輸入牛のロース、サーロイン、モモ、ミスジ、バラ、カルビ、ヒレ、スネなど、バラエティーに富んだ部位が並んでいます。部位によって独特の味わいやお薦めの調理方法があります。

脂肪分が少なく、鉄分を多く含むヘルシーな牛肉といえば、赤身のモモです。かみ応えのある肉らしい味わいが特徴で、高タンパク質&ローカロリーなダイエット食としても利用したいお肉です。焼き肉、ローストビーフから煮込み料理まで、幅広く使えます。大量のコラーゲンを含むスネは、中高年や美容を気にする女性にもお勧めです。カレーやシチュー、スープなどの煮込み料理にぴったりで、煮込むことで軟らかくなります。焼き肉で人気のあるカルビ、バラ、ミスジは、脂肪分が多く、かんだときの濃厚な味わいが特徴。焼いても煮ても軟らかくおいしい部位ですが、どちらかというと、焼き肉やバーベキューで、こってりした脂を落としながら焼き上げる方が向いています。

牛肉の最高級ランクとされるのは、霜降りのロースです。焼き肉でも人気がありますが、薄切り肉ですき焼やしゃぶしゃぶにすると、甘味のあるとろけるような味わいが引き立ちます。脂っこいと感じる方には、せいろ蒸しにすると余分な脂が落ちてさっぱりといただけます。

サーロインやヒレは、ステーキの代表格。脂の入り方が美しいサーロインは、とろけるような味わい。一方、牛1頭からたった3%しか取れないヒレは、脂肪分が少なく柔らかい部位で女性に大人気。柔らかいので、高齢者にもお薦め。

中高年になると、メタボを気にして牛肉を避けがちです。調理方法を工夫して、積極的に献立に加えてほしいものです。

理事会の経過をお知らせ致します

第14回　12月28日

■監査講評
1．平成27年度11月末監査好評について

付議事項
議案第1号　理事に対する貸付について
議案第2号　事務リスク管理規程の一部改正について
議案第3号　資産査定要領の一部改正について
議案第4号　その他

報告事項
1．農業者戸別所得補償制度に係る仮渡金の融通実績について
2．平成27年産農協斡旋種子馬鈴しょ精算総括について
3．平成26年産麦類の本精算について
4．各係会議の意見集約について
5．営農集団長会議の意見集約について
6．平成27年産民間流通小麦2次概算金の支払いについて
7．平成27年度期中値引き（奨励）の実施結果について
8．組合員の加入・脱退および事業の実施状況の報告について
9．平成28年1月～4月の行事予定について
10．内部監査の実施結果について
11．その他

第15回　1月26日

付議事項
議案第1号　役員報酬審議会委員の委嘱者について
議案第2号　組合員の資格変更並びに出資の減口について
議案第3号　その他

協議事項
1．平成28年度役員報酬の諮問について
2．その他

報告事項
1．平成27年度クミカン実績報告について
2．平成27年度補正予算　甘味資源作物産地強化緊急対策事業のいも類産地確立支援事業（ジャガイモシロシストセンチュウまん延防止のための施設等整備支援事業）の公募への取り組みについて
3．その他

第1回　2月9日～10日

付議事項
議案第1号　車両洗浄施設および遊離土砂加温殺菌施設取得に係る補助申請について
議案第2号　定款の一部変更について
議案第3号　定款付属書役員選任規程の一部改正について
議案第4号　規約の一部改正について
議案第5号　信用事業規程の一部改正について
議案第6号　従業員個人情報取扱規程の一部改正について
議案第7号　特定個人情報取扱規程の一部改正について
議案第8号　労働保険事務組合事務処理規程の一部改正について
議案第9号　農業倉庫業務規程の廃止について
議案第10号　信用供与の最高限度額の決定について
議案第11号　貸付金利率の最高限度の決定について
議案第12号　余裕金の運用方針及び運用方法について
議案第13号　余裕金の預け先の決定について
議案第14号　定年退職者に対する特別加給金の支給について
議案第15号　平成28年度事業計画（案）について
議案第16号　平成28年度員外利用料率（単価）の設定について
議案第17号　冬季懇談会の実施について
・懇談事項
①平成27年度決算見通しおよび剰余金処分の考え方について
②定款の一部変更および規程類の一部改正について
③車両洗浄施設および遊離土砂加温殺菌施設取得に係る補助申請について
④平成28年度事業計画（案）について
⑤その他
議案第18号　その他

報告事項
1．農林水産分野におけるTPP大策　農政新時代～努力が報われ

る農林水産業の実現に向けて～
について
2．網走市小麦集出荷施設取扱実績について
3．年間経営定期点検実施報告について
4．組合員の加入・脱退および事業の実施内容の報告について
5．その他

第2回　3月3日

■監査講評
1．平成27年度事業の監査報告について

付議事項
議案第1号　道常例検査の検査結果に対する回答について
議案第2号　利用組合の貸付に係る理事の連帯債務の承認について
議案第3号　JA冬季懇談会の意見集約について
議案第4号　税効果積立金の取り崩しについて
議案第5号　JAバンク基本方針の変更について
議案第6号　平成27年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、付属明細書及び注記表の承認について
議案第7号　第68回通常総会の開催及び提出議案について
議案第8号　「TPPから北海道農業・地域社会及び国民の命と暮らしを守る特別決議」の採択の取り組みについて
議案第9号　平成28年度内部監査方針及び監査計画について
議案第10号　平成28年度経営定期点検実施計画について
議案第11号　その他

報告事項
1．玉葱の選果終了について
2．平成27年産てん菜代金の仮精算について
3．平成27年度内部監査室業務活動報告について
4．平成27年度単体キャッシュ・フロー計算書について
5．平成27年度自己査定の結果について
6．労働保険事務組合の平成27年度徴収・納付状況について
7．その他

第3回　4月1日

付議事項
議案第1号　販売業務規程の一部改正について
議案第2号　清里町農業振興資金運用委員の推薦について
議案第3号　平成28年度コンプライアンス・プログラムの制定について
議案第4号　第68回通常総会の対応について
議案第5号　その他

報告事項
1．平成27年産規格外小麦本精算について
2．平成27年度産地交付金（畑地分）実績内訳について
3．平成28年度清里町農業振興資金貸付事業について
4．ジャガイモシロシストセンチュウ対策検討会議の概要について
5．オホーツク管内シスト対策方針について
6．その他

第4回　4月7日

付議事項
議案第1号　第68回通常総会の集約について
議案第2号　理事に対する供給限度額並びに貸越極度額の決定について
議案第3号　特定組合員及び再建組合員の承認について
議案第4号　理事の報酬配分について
議案第5号　職員の要員計画について
議案第6号　行政庁に提出する業務報告書について
議案第7号　固定資産の取得について
議案第8号　麦作羽衣工場および旧でん粉工場解体工事の発注について
議案第9号　その他

報告事項
1．平成28年度営農計画作付面積集計及び過去6カ年実績集計について
2．組合員勘定5ヵ年実績及び28年度収支計画集計表について
3．平成28年度麦作施設修繕に係る価格交渉結果について
4．その他

石川　学さん（第7営農集団）
東野　智枝さん（網走市）

各課紹介 でん粉製造部製造課

職員の顔と名前を覚えてもらう企画。新年度を迎え人事異動もありましたので、新たに各課紹介を致します。

製造課の仕事

原料受入から副産物・製品出庫までの馬鈴しょでん粉製造に関連する業務を総勢11名で日々行い、組合員の負託に応えるべく頑張っています。

職員紹介

①氏名
②最近ハマッていること
③今年の目標

①大野澤　好見
②温泉巡り
③退職までもう少しとなりました。組合員の負託に応えられるよう頑張っていきます。

①山賀　仁志
②パークゴルフ
③操業中にトラブルが起きないよう、準備を進めて参りたい。

①野村　裕二
②車の洗車
③禁煙又は本数を減らす

①森谷　尚弘
②読書（マンガ）
③家の庭を美しくしたい

①林　繁樹
②日帰り温泉
③健康に留意し業務を遂行

①樽見　裕一
②スマホゲーム
③面倒なことを後回しにしてしまう癖を改善したい。

①木村　和也
②自転車
③電気・機械に関する知識を深め、技術員としてのスキルアップを目指す。

①植村　達也
②ネットショッピング
③ケガをしないこと

①佐藤　裕司
②子供と遊ぶこと
③今年から正職員になったので、責任と自覚をもって行動したい。

①朝倉　翼
②映画鑑賞
③入組して2年目になります。今年は工場機械の知識について勉強して覚えたいと思います。

①菅原　眞由美
②特にありません
③健康に気を付ける

各課紹介 業務部燃料自動車課給油所

札弦スタンド

本所スタンド

燃料自動車課の仕事

生活・営農用燃料、ピット作業の提供と各種用品類の取りまとめを行い、組合員の要望に応えられるよう努力しています。

職員紹介

・本所スタンド

①杉山　裕紀
②40年間、超一流の歌手のコンサートに行き続けています。
②スタッフ一同、お客様へのサービス向上を目指して、地域に求められる給油所になれるよう努力して参ります。

①浅野　雅樹
②小学、中学の野球観戦、次期の雪像の構想
③小学、中学の全道・全国大会についていくこと

①田中　敏之
②日ハム観戦
③仕事を頑張るのはもちろん、自分の出来る作業の質を高め幅を増やす。

①寺島　加代
②韓ドラ・・・特にラブコメディに（どっぷりとハマッており、年甲斐も無く青春を懐かしんでいます）
③初心に返って、体重管理も初心にかえりたいです。（年と重力には逆らえませんね）

①浅野目　沙耶
②読書、海外ドラマ、音楽系
③早起きと貯金

・札弦スタンド

①田代　和男
②旅、温泉、動物番組鑑賞で癒しを得る
③体重減量で心身ともに体力づくり

①髙橋　幹一
②日本ハムの応援（テレビ観戦）
③健康に気をつけること（ダイエット）

組合員状況

〈平成28年4月1日現在〉

■組合員数　〈前回報告より〉

正組合員	（個人）	224名	（1名減）
〃	（法人）	13法人	（1法人増）
准組合員	（個人）	1,310名	（1名減）
〃	（法人）	0法人	（変動なし）
〃	（団体）	21団体	（変動なし）
	（合計）	1,568	

新鮮食材で楽しくクッキング

料理研究家●波多野充子

タケノコと野菜の重ね焼き

point

旬のタケノコと丸い野菜を焼き・重ねる、和とイタリアンのコラボです。野菜たちの異なる食感と甘さ・香りなどがお口いっぱいに広がります。アンチョビとチーズの塩味がアクセントになりご飯もお酒も進みます。ナガイモのシャキッと感を生かすため、後から焼きましょう。

材　料（４個分）

ゆでタケノコ（小さめ）……１本	ごま油……大さじ１
ナガイモ……６～７cm	しょうゆ……大さじ１
長ネギ……１本	酒……大さじ１
シイタケ……４個	みりん……小さじ１
溶けるチーズ……15g	水……大さじ１
アンチョビ……１片	ピンクペッパー……適量

作　り　方

(1)タケノコの根に近い側は 1.5cm 厚さに４枚切り、残りは食べやすい大きさに切る。ナガイモは皮をむき 1.5cm 厚さに４枚切る。長ネギはナガイモと同じ長さに８本切る。シイタケは石突きを取る。

(2)フライパンを温めごま油を熱し、まずタケノコ、ネギ、シイタケの両面を焼き、火が通ったらナガイモも加えてさっと焼く。

(3)タケノコの上にナガイモ、ネギ２本、シイタケの順に重ねチーズを載せる。

(4)アンチョビをほぐし、しょうゆ、酒、みりん、水と一緒に合わせておき、(3)に加えてふたをする（弱火）。

(5)チーズが溶けたら器に盛り付け、お好みでピンクペッパーを振る（さんしょうや黒こしょう、七味唐辛子などでも代用可能）。

甘い春キャベツご飯

１食あたり 約365kcal

point

春キャベツと切干し大根の甘味・梅干しの酸味が体に優しい炊き込みご飯です。柔らかい春キャベツを楽しむために、ご飯が炊き上がってから加えます。キャベツの存在感でボリュームもたっぷり。アサリは小さくなってしまうので、取り出しておきましょう。

材　料（４人分）

米……２合	ショウガ……１片
キャベツ……1/4 個（約 200g）	だし汁…酒としょうゆを含む2カップ
アサリ……15 個	酒……大さじ１
油揚げ……１枚	しょうゆ……大さじ１
切干し大根……12g	塩……小さじ１
梅干し……２個	

作　り　方

(1)米は 30 分以上浸水後、水を切る。アサリは砂抜き後、殻をよく洗う。油揚げは熱湯で油抜き後、細めに切る。キャベツはザク切りにし、水気を切る。切干し大根はさっと洗い１～２cm に切る。ショウガは千切りにする。

(2)鍋に米を入れ、キャベツ以外の材料を全て加える（アサリは最後に載せる）。

(3)沸騰するまで強火、その後弱火で 13 分加熱したら火を止め、アサリを取り出しキャベツを加えてからふたをして 12 分蒸らす。炊飯器の場合も同様に、蒸らしに入ると同時にアサリを取り出しキャベツを加える。

(4)まだキャベツはしっかりしているが、全体をふんわりと混ぜ合わせるとなじむので、梅干しの種を除き、アサリを戻していただく。

発行／清里町農業協同組合
北海道斜里郡清里町羽衣町2番地
TEL 0152-25-2211 〒099-4405
編集／組合だより編集委員会
印刷／星印刷工業株式会社